
PRESS RELEASE

2016 年 5 月 16 日ロンドン

2016 年度におけるプラチナの供給不足は、市場 ひっ迫により更に進む見込み

- 2016 年の不足量は当初の見込み 135 koz から 455 koz に
- 2016 年第 1 四半期の投資需要は、日本における資産用プラチナ地金購入により上昇

2016 年 5 月 16 日ロンドン：The World Platinum Investment Council (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル) は、本日、最新の *Platinum Quarterly* の出版を発表。これは同機関が独自に実施し無料で提供される世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、2016 年度第 1 四半期におけるプラチナ需給に関する分析が報告されています。また、当初の見込みを大幅に上回る供給不足のため地上在庫高がさらに減少している市場にスポットをあて、2016 年度の通年の需給予想も提供しています。

Platinum Quarterly は WPIC の出版物です。本書での報告は、白金族元素市場において権威を持つ独立機関 SFA (Oxford) が依頼を受けて実施した調査および詳細な分析に大きく基づいています。本号では新たにプラチナ投資市場の開発および投資家予測の 2 つのテーマが加わりました。

Platinum Quarterly に示された主要データ概要：

SFA (オックスフォード) による最新の需給予測は、2016 年度通年の供給不足量、320 koz 増加の 455 koz となり、前期末における当初の予想 135 koz から大きく増加しました。

- 世界のプラチナ総需要は 2016 年度通年で 8,255 koz の見込みが予想される。—2015 年度の 8,220 koz から増加。
- この増加は堅調な投資需要によるもので、日本における需要増を受けて、2016 年度は 350 koz に達する見込み。
- 宝飾品の消費量は通年で 1% 増加の見込み。インド、米国、欧州における成長が需要の低い他地域を相殺。
- 自動車分野における需要は前年度比 1% 減で、主に 2015 年度と同様となる見込み。
- 供給においては、鉱山生産およびリサイクルの、総供給予測量が 230 koz 減少。
- 本年度の総供給量は 1% 減の 7,800 koz で、2013 年のストラキ以前の水準よりも低くなる見込み。これは南アフリカおよびロシアからの地金生産量の落ち込みが、他地域およびリサイクルにおける増加を上回るため。

PRESS RELEASE

2016 年 5 月 16 日ロンドン

- 2016 年度の地金生産は、5,895 koz の見込となり、生産者在庫からの販売が見込まれているため、鉱山生産は 5,995 koz の見込み。
- リサイクルで回収されるプラチナの見込み量は 95 koz (+6%) 増の 1,805 koz で、自動車用触媒からの 2 次供給が 1,305 koz (+10%) に伸びるほか、価格と共に量においても復調の兆し。
- 地上在庫高は 19%減少して、2016 年度通年で約 2 moz の見通し。

2016 年度第 1 四半期について本レポートでは、供給が減少する一方で需要が増加している市場の逼迫に再びハイライトを当てています。

- プラチナの総供給量は前期比 210 koz 減 (-11%) で 1,735 koz となり、鉱山生産は 230 koz 減少し、リサイクルは 20 koz の伸びにとどまっています。
- 地金生産量は、南アフリカの製錬所の一時的な閉鎖により南アフリカからの地金供給が減少したことを受け、前期比 420 koz 減となる見込みでとなり、また、生産者在庫の販売量 150 koz で相殺されませんでした。
- 世界のプラチナ需要は、前期比で 180 koz 増 (+10%) の 2,010 koz となりました。これは、宝飾品 (-11%) および工業品用途 (-6%) の低迷にもかかわらず、自動車需要の増加 (+2%) 並びに、2015 年第 4 四半期の投資減を受けて上向いた投資家需要の増加によるものと思われる。

WPIC 最高経営責任者 Paul Wilson (ポール・ウィルソン)によるコメント:

「SFA(オックスフォード)のデータによると、供給量の減少、および日本における投資家需要増をうけて、プラチナ市場は引き続き逼迫する見込みです。通年の供給見込み量は第 1 四半期における一時的な中断から回復するというものでしたが、通年の供給不足は 2015 年を上回ると予想されています。

プラチナ市場の逼迫傾向は、本日発表された分析により、明白に証明されています。最近の価格上昇により、投資家による保有が継続することで、供給不足がさらに深まることが予想されます。」

Platinum Quarterly 最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPIC のウェブサイト: www.platinuminvestment.com をご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

2016 年 5 月 16 日ロンドン

2016年度第1四半期予想

	2013	2014	2015	2016年度	2015年度／2016年度成長率 (%)	2015年度 第4四半期	2016年度 第1四半期
プラチナ需要供給バランス (koz)							
供給量							
製錬高	6,070	4,880	6,150	5,895	-4%	1,610	1,190
南アフリカ	4,355	3,115	4,465	4,210	-6%	1,190	785
ジンバブエ	405	405	405	430	6%	110	100
北米	355	400	385	390	1%	100	95
ロシア	740	740	715	675	-6%	160	160
その他	215	220	180	190	6%	50	50
生産者製品在庫における増 (-)／減 (+)	-215	+350	+45	+100	122%	-40	+150
鉱山からの総供給量	5,855	5,230	6,195	5,995	-3%	1,570	1,340
リサイクル	1,985	2,040	1,710	1,805	6%	375	395
自動車触媒	1,120	1,255	1,190	1,305	10%	270	280
宝飾	855	775	515	495	-4%	105	115
工業	10	10	5	5	0%	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
総供給量	7,840	7,270	7,905	7,800	-1%	1,945	1,735
需要							
自動車	3,150	3,280	3,445	3,425	-1%	855	875
自動車触媒	3,010	3,130	3,295	3,265	-1%	820	835
ノンロード	145	150	145	150	3%	40	40
宝飾	2,945	3,000	2,880	2,895	1%	675	600
工業	1,520	1,550	1,630	1,585	-3%	405	380
化学	540	570	595	590	-1%	120	145
石油	115	65	160	125	-22%	40	15
電気	190	190	150	150	0%	35	35
ガラス	155	180	165	115	-30%	50	40
医療&生物学	235	240	250	255	2%	75	60
その他	285	305	310	350	13%	85	85
投資	935	150	265	350	32%	-105	155
地金、コインの変化	-5	50	485			210	140
ETF在庫の変化	905	215	-240			-345	-25
取引所在庫の変化	35	-115	20			30	40
総需要量	8,550	7,980	8,220	8,255	0%	1,830	2,010
残余量	-710	-710	-315	-455	44%	115	-275
地上在庫	4,140*	3,430	2,720	2,405	-19%		

出典：SFA（英国オックスフォード）

*2012年12月31日現在

PRESS RELEASE

2016 年 5 月 16 日ロンドン

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Simon Evans (サイモン・エヴァンズ)

電話: +44 (0) 20 3219 8809

wpic@cnc-communications.com

編集者へのメモ:

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け設立されました。WPIC の使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPIC は、南アフリカの世界 2014 大プラチナ生産会社 (Anglo American Platinum Ltd (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd (アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Ltd (インパラ・プラチナ)、Lonmin plc (ロンミン)、Northam Platinum Ltd (ノーザン・プラチナ) および Royal Bafokeng Platinum Ltd (ロイヤル・バフォケン・プラチナ)) により設立されました。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: www.platinuminvestment.com

WPIC 事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF。

SFA (Oxford) について

2001年に設立されたSFA (Oxford)は、白金族元素市場において最も権威のある独立機関とみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、そしてリサイクル業者を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する専属のPGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAは、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を、お客様に提供することが可能です。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: <http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の一つで、様々な需要分野において高く評価される独特の品質があります。プラチナ独特の物理的および触媒的性質は、工業への使用において価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量(精製済みオンス)は72%~77%で、これは鉱山生産によるものです。

PRESS RELEASE

2016 年 5 月 16 日ロンドン

世界的なプラチナ需要はますます増加、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、そして投資です。

自動車触媒に対する過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から42%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の約20%となっています(過去5年間の平均)。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の34%を占めています(過去5年間の平均)。投資はプラチナ需要のカテゴリーとしては最小でありながら、最も変動し、過去5年間の平均で総需要量の2%から11%を占めています(地上在庫の増減を除く)。

プラチナ需要の多様な要素については、WPICのウェブサイトインフォグラフィクスがあり、さらに詳しくご覧いただくことができます: www.platinuminvestment.com